

# 2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人 HELLOlife

## I 事業期間

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日

## II 事業の成果

公営住宅の空き住戸を活用したプロジェクト「MODEL HOUSE」は、これまでの3社協定（日本財団・大阪府・HELLOlife）に加え、地元市である四條畷市も加わり4社を実施主体として、官民連携型事業モデルとなり、人材不足に悩む地元の中小企業15社が参画をした。戸数は、11戸から30戸へ拡大した。参画の企業マッチング交流会への参加者数は、合計44名（うち7名入居）となった。昨年秋に実施した7日間の社会実験プロジェクト「お寺deハレバーレ！」が、今年度「LUCUA osaka」とのコラボレートによりアップデートされた。「お坊さん喫茶」として実施。宗派を超えて24名のお坊さんにご協力をいただき、約200名の方がご参加してくれた。第二回目となるコタツでみかんを食べながら行う就活の祭典「コタツ就活 EXPO」も「LUCUA osaka」とのコラボレートにより実施（参加企業44社・参加者約200名）。自主運営の就業支援施設「ハローライフ」では、新サービスとして、証明写真と就活相談「内定写真館」をOPENさせた。厚生労働省より受託をしている「大阪府地域若者サポートステーション」事業では、相談支援や仕事体験を通じて127名の就職決定者を出すことができた。総合就業支援施設「OSAKA しごとフィールド」（大阪府）は共同事業体として受託運営に取り組み、年間約14000名に対して、就業支援セミナーを常時開催。人材不足を抱える業界の職場見学や仕事体験など、マッチングの機会も創出。また、ダイバーシティをテーマ掲げたイベント「はたらく学校文化祭」では、広告やSNS上での拡散を中心に、話題を創出。新規登録者数14001名。就職決定者数7840名。自主事業はビジネスモデル化には及ばず、ひきつづき課題としては残ったが、法人全体としては堅実に成長をした一年であった。なにより社員の成長が著しいことが、2019年度最も大きな成果であると言えよう。

## III 事業の実施状況

### 1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名)	社会的課題解決に向けた企画創造事業
(内容)	若者支援（就労支援事業・コンサルティング事業・キャリア教育事業）
(実施場所)	大阪府・奈良県
(実施日時)	4月～3月
(事業の対象者)	若者
(収入)	317,873（千円）
(支出)	290,941（千円）

## IV 社員総会の開催状況

### 第十二回通常（臨時）総会

(日時)	2019年5月25日 10時から11時まで
(場所)	大阪府大阪市西区靱本町1-16-14
(社員総数)	10名
(出席者数)	10名（うち委任状出席者1名、書面表決者1名）
(内容)	

- 第1号議案 2018年度事業報告の件、審議の結果満場一致で可決承認された。
- 第2号議案 2018年度収支決算の件、審議の結果、満場一致で可決承認された。
- 第3号議案 2019年度事業計画の件、審議の結果、満場一致で可決承認された。
- 第4号議案 2019年度収支決算の件、審議の結果、満場一致で可決承認された。
- 第5号議案 議事録署名人の選任の件、審議の結果、満場一致で可決承認された。

## V 理事会その他の役員会の開催状況

なし